

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>はじめに</p> <p>I 特定原子力施設の全体工程及びリスク評価</p> <p>(中略)</p> <p>II 特定原子力施設の設計, 設備</p> <p>(中略)</p> <p>III 特定原子力施設の保安</p> <p>(中略)</p> <p>第3編 (保安に係る補足説明)</p> <p>(中略)</p> <p>4 保全計画策定に係る補足説明</p> <p>4.1 保全計画策定の考え方・・・・・・・・・・III-3-4-1-1</p> <p>4.2 5・6号機 滞留水の影響を踏まえた設備の保全について・・・・III-3-4-2-1</p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>はじめに</p> <p>I 特定原子力施設の全体工程及びリスク評価</p> <p>(中略)</p> <p>II 特定原子力施設の設計, 設備</p> <p>(中略)</p> <p>III 特定原子力施設の保安</p> <p>(中略)</p> <p>第3編 (保安に係る補足説明)</p> <p>(中略)</p> <p>4 保全計画策定に係る補足説明</p> <p>4.1 保全計画策定の考え方・・・・・・・・・・III-3-4-1-1</p> <p>4.2 5・6号機 滞留水の影響を踏まえた設備の保全について・・・・III-3-4-2-1</p> <p><u>5 放射性物質分析・研究施設に係る補足説明</u></p> <p><u>5.1 放射性物質分析・研究施設における保安管理体制及び保安管理について</u></p> <p><u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・III-3-5-1-1</u></p> <p>(以下, 省略)</p>	<p>放射性物質分析・研究施設における保安管理体制の明確化及び保安管理について新規追加</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅱ章 2.16.3 高性能多核種除去設備）

変更前	変更後	変更理由								
<p>2.16.3 高性能多核種除去設備</p> <p>2.16.3.1 基本設計</p> <p>2.16.3.1.1 設置の目的</p> <p>高性能多核種除去設備は、『2.5 汚染水処理設備等』で処理した液体状の放射性物質の処理を早期に完了させる目的から設置するものとし、汚染水処理設備の処理済水に含まれる放射性物質（トリチウムを除く）を十分に低い濃度になるまで除去することを計画している。（以下、「本格運転」という。）</p> <p>本格運転では、処理済水に含まれる放射性核種（トリチウムを除く）を『実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示』に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度（以下、「告示濃度限度」という。）を<u>下回る濃度まで低減することを目的としている。このことから、高性能多核種除去設備の性能について、確認試験を確認する試験（以下、「確認試験」という。）を行うとともに、目的としている性能が十分に確認できない場合は、必要に応じて対策を講じる。また、確認試験に使用する設備の仕様は本格運転と同じとする。</u></p> <p>（中略）</p> <p>2.16.3.2 基本仕様</p> <p>2.16.3.2.1 系統仕様</p> <p>(1) 高性能多核種除去設備</p> <table border="0" data-bbox="120 638 544 694"> <tr> <td>処理方式</td> <td>フィルタ方式+吸着材方式</td> </tr> <tr> <td>処理容量</td> <td><u>500m³/日*</u></td> </tr> </table> <p>※ <u>槽内に貯留しているRO濃縮塩水を早期に処理するため、運用上可能な範囲（最大で1.6倍程度）において処理量を増加して運転する。</u></p> <p>（中略）</p> <p>2.16.3.3 添付資料</p> <p>添付資料－1：全体概要図及び系統構成図</p> <p>添付資料－2：高性能多核種除去設備基礎の構造強度に関する検討結果</p> <p>添付資料－3：高性能多核種除去設備の耐震性に関する説明書</p> <p>添付資料－4：高性能多核種除去設備の強度に関する説明書</p> <p>添付資料－5：流体状の放射性廃棄物の施設外への漏えい防止に関する計算書</p> <p>添付資料－6：工事工程表</p> <p>添付資料－7：高性能多核種除去設備の具体的な安全確保策</p> <p>添付資料－8：高性能多核種除去設備に係る確認事項</p> <p>（中略）</p>	処理方式	フィルタ方式+吸着材方式	処理容量	<u>500m³/日*</u>	<p>2.16.3 高性能多核種除去設備</p> <p>2.16.3.1 基本設計</p> <p>2.16.3.1.1 設置の目的</p> <p>高性能多核種除去設備は、『2.5 汚染水処理設備等』で処理した液体状の放射性物質の処理を早期に完了させる目的から設置するものとし、汚染水処理設備の処理済水に含まれる放射性物質（トリチウムを除く）を十分に低い濃度になるまで除去することを計画している。（以下、「本格運転」という。）</p> <p>本格運転では、処理済水に含まれる放射性核種（トリチウムを除く）を『実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の規定に基づく線量限度等を定める告示』に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度（以下、「告示濃度限度」という。）を<u>下回る濃度まで低減する。</u></p> <p><u>なお、高性能多核種除去設備の性能を確認する試験（以下、「確認試験」という。）において、高性能多核種除去設備が上記性能を有する設備であることについて確認した。</u></p> <p>（中略）</p> <p>2.16.3.2 基本仕様</p> <p>2.16.3.2.1 系統仕様</p> <p>(1) 高性能多核種除去設備</p> <table border="0" data-bbox="1039 638 1462 694"> <tr> <td>処理方式</td> <td>フィルタ方式+吸着材方式</td> </tr> <tr> <td>処理容量</td> <td><u>400m³/日</u></td> </tr> </table> <p>（中略）</p> <p>2.16.3.3 添付資料</p> <p>添付資料－1：全体概要図及び系統構成図</p> <p>添付資料－2：高性能多核種除去設備基礎の構造強度に関する検討結果</p> <p>添付資料－3：高性能多核種除去設備の耐震性に関する説明書</p> <p>添付資料－4：高性能多核種除去設備の強度に関する説明書</p> <p>添付資料－5：流体状の放射性廃棄物の施設外への漏えい防止に関する計算書</p> <p>添付資料－6：工事工程表</p> <p>添付資料－7：高性能多核種除去設備の具体的な安全確保策</p> <p>添付資料－8：高性能多核種除去設備に係る確認事項</p> <p><u>添付資料－9：高性能多核種除去設備の確認試験結果について</u></p> <p>（中略）</p>	処理方式	フィルタ方式+吸着材方式	処理容量	<u>400m³/日</u>	<p>高性能多核種除去設備の確認試験結果について記載追加</p> <p>処理容量の記載を変更</p> <p>確認試験の結果を追加</p>
処理方式	フィルタ方式+吸着材方式									
処理容量	<u>500m³/日*</u>									
処理方式	フィルタ方式+吸着材方式									
処理容量	<u>400m³/日</u>									

変更前

添付資料－6

工事工程表

項目	平成 26 年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
高性能多核種除去設備	[現地据付]											
									△①	△③		△③
高性能多核種除去設備建屋	[現地据付]											
								△①				

- [現地据付] : 現地据付
- ① : 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時
- ③ : 原子炉施設の工事の計画に係る工事が完了した時

(中略)

変更後

添付資料－6

工事工程表

項目	2014 年												...		2022 年		2023 年	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	...	11月	12月	1月	2月				
高性能多核種除去設備	[現地据付]																	
									△①	△③			△③					
高性能多核種除去設備建屋	[現地据付]																	
								△①										

- [現地据付] : 現地据付
- ① : 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時
- ③ : 原子炉施設の工事の計画に係る工事が完了した時

(中略)

最新工程の反映

変更前	変更後	変更理由																			
<p style="text-align: right;">添付資料－8</p> <p style="text-align: center;">高性能多核種除去設備に係る確認事項</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">表－13 確認事項（高性能多核種除去設備）</p> <table border="1" data-bbox="107 328 925 462"> <thead> <tr> <th>確認事項</th> <th>確認項目</th> <th>確認内容</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>性能</td> <td>運転性能確認</td> <td>実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。</td> <td>実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p> <p>(現行記載なし)</p>	確認事項	確認項目	確認内容	判定基準	性能	運転性能確認	実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。	実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。	<p style="text-align: right;">添付資料－8</p> <p style="text-align: center;">高性能多核種除去設備に係る確認事項</p> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;">表－13 確認事項（高性能多核種除去設備）</p> <table border="1" data-bbox="1025 328 1843 617"> <thead> <tr> <th>確認事項</th> <th>確認項目</th> <th>確認内容</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">性能</td> <td>運転性能確認</td> <td>実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。</td> <td>実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。</td> </tr> <tr> <td>除去性能</td> <td><u>処理済水に含まれる放射性核種（トリチウムを除く）について、除去対象とする62核種の放射能濃度を確認する。</u></td> <td><u>『東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関し必要な事項を定める告示』に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度未満であること。</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>(中略)</p> <p style="text-align: center;"><u>高性能多核種除去設備の確認試験結果について</u></p> <p style="text-align: right;">添付資料－9</p> <p>(新規記載)</p> <p>(以下、省略)</p>	確認事項	確認項目	確認内容	判定基準	性能	運転性能確認	実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。	実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。	除去性能	<u>処理済水に含まれる放射性核種（トリチウムを除く）について、除去対象とする62核種の放射能濃度を確認する。</u>	<u>『東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関し必要な事項を定める告示』に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度未満であること。</u>	<p>除去性能に関する確認項目を追加</p> <p>確認試験の結果を追加</p>
確認事項	確認項目	確認内容	判定基準																		
性能	運転性能確認	実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。	実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。																		
確認事項	確認項目	確認内容	判定基準																		
性能	運転性能確認	実施計画に記載の容量が通水可能であることを確認する。	実施計画に記載した容量を通水することが可能であり、設備からの異音、異臭、振動等の異常がないこと。																		
	除去性能	<u>処理済水に含まれる放射性核種（トリチウムを除く）について、除去対象とする62核種の放射能濃度を確認する。</u>	<u>『東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関し必要な事項を定める告示』に定める周辺監視区域外の水中の濃度限度未満であること。</u>																		

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅱ章 2.36 雨水処理設備等）

変更前	変更後	変更理由				
<p>2.36 雨水処理設備等 2.36.1 基本設計</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.3 設計方針 2.36.1.3.1 雨水処理設備、貯留設備（タンク）、雨水移送用貯留設備（タンク）および関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）の設計方針</p> <p>(1) 処理能力 雨水処理設備および関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）は、集水した雨水に対して適切な管理および処理が可能な処理量とする。貯留設備（タンク）は、雨水処理設備の運転に支障のない容量とする。 なお、関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）のうち、処理水移送ポンプ、<u>濃縮水移送ポンプ</u>、雨水RO濃縮水を移送する場合のモバイルRO膜装置供給ポンプ、集水ピット拔出ポンプ、雨水回収タンク移送ポンプ、中継タンク移送ポンプ、中継タンク直送ポンプ及びその移送配管は、移送できれば良く処理量に関する要求はない。</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.5 主要な機器</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.5.4 関連設備</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 移送ポンプ 雨水処理用の移送ポンプは、モバイルRO膜装置供給ポンプ、RO膜装置供給ポンプ、<u>濃縮水移送ポンプ</u>、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ、ろ過処理水移送ポンプにて構成する。なお、モバイルRO膜装置供給ポンプは、モバイルRO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクへの移送にも使用する。 雨水移送用の移送ポンプは、集水ピット拔出ポンプ、雨水回収タンク移送ポンプ、中継タンク移送ポンプ、中継タンク直送ポンプにて構成する。</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.2 基本仕様 2.36.2.1 主要仕様 2.36.2.1.1 雨水処理設備、貯留設備（タンク）、関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）</p> <p>(中略)</p> <p><u>(5) 濃縮水移送ポンプ（完成品）</u></p> <table border="1" data-bbox="134 1292 526 1348"> <tr> <td>台数</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>容量</td> <td>48m³/h/台</td> </tr> </table> <p>(中略)</p>	台数	2台	容量	48m ³ /h/台	<p>2.36 雨水処理設備等 2.36.1 基本設計</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.3 設計方針 2.36.1.3.1 雨水処理設備、貯留設備（タンク）、雨水移送用貯留設備（タンク）および関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）の設計方針</p> <p>(1) 処理能力 雨水処理設備および関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）は、集水した雨水に対して適切な管理および処理が可能な処理量とする。貯留設備（タンク）は、雨水処理設備の運転に支障のない容量とする。 なお、関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）のうち、処理水移送ポンプ、雨水RO濃縮水を移送する場合のモバイルRO膜装置供給ポンプ、集水ピット拔出ポンプ、雨水回収タンク移送ポンプ、中継タンク移送ポンプ、中継タンク直送ポンプ及びその移送配管は、移送できれば良く処理量に関する要求はない。</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.5 主要な機器</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.1.5.4 関連設備</p> <p>(中略)</p> <p>(2) 移送ポンプ 雨水処理用の移送ポンプは、モバイルRO膜装置供給ポンプ、RO膜装置供給ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ、ろ過処理水移送ポンプにて構成する。なお、モバイルRO膜装置供給ポンプは、モバイルRO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクへの移送にも使用する。 雨水移送用の移送ポンプは、集水ピット拔出ポンプ、雨水回収タンク移送ポンプ、中継タンク移送ポンプ、中継タンク直送ポンプにて構成する。</p> <p>(中略)</p> <p>2.36.2 基本仕様 2.36.2.1 主要仕様 2.36.2.1.1 雨水処理設備、貯留設備（タンク）、関連設備（移送配管、移送ポンプ、雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット）</p> <p>(中略)</p> <p><u>(5) 廃止（濃縮水移送ポンプ（完成品））</u></p> <p>(中略)</p>	<p>淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の変更</p> <p>淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の変更</p> <p>淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の変更</p>
台数	2台					
容量	48m ³ /h/台					

変更前		変更後		変更理由
表2.36.1 雨水処理設備等の主要配管仕様		表2.36.1 雨水処理設備等の主要配管仕様		
(中略)		(中略)		
(4) 雨水RO濃縮水移送		(4) 雨水RO濃縮水移送		
名称	仕様	名称	仕様	
⑪モバイルRO膜装置入口分岐から雨水RO濃縮水受入タンクまで	呼び径	⑪モバイルRO膜装置入口分岐から雨水RO濃縮水受入タンクまで	呼び径	75A相当, 80A相当, 100A相当 ポリエチレン 0.5MPa, 0.98MPa 40℃
	材質 最高使用圧力 最高使用温度		材質 最高使用圧力 最高使用温度	
⑫雨水RO濃縮水受入タンクから雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット入口まで	呼び径/厚さ	⑫雨水RO濃縮水受入タンクから雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット入口まで	呼び径/厚さ	80A/Sch. 40 STPT410 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	
⑬雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット入口から雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット出口まで	呼び径	⑬雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット入口から雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット出口まで	呼び径	80A相当 合成ゴム 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	
⑭雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット出口からろ過処理水受入タンクまで	呼び径/厚さ	⑭雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット出口からろ過処理水受入タンクまで	呼び径/厚さ	80A/Sch. 40 STPT410 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	
⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	50A相当, 80A相当 ポリエチレン 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	
⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	50A相当 合成ゴム 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	
⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	⑮ろ過処理水受入タンクからRO濃縮水貯槽※入口まで	呼び径	75A相当, 80A相当 ポリエチレン 0.5MPa, 0.98MPa 40℃
	材質		材質	
	最高使用圧力 最高使用温度		最高使用圧力 最高使用温度	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第Ⅱ章 2.36 雨水処理設備等）

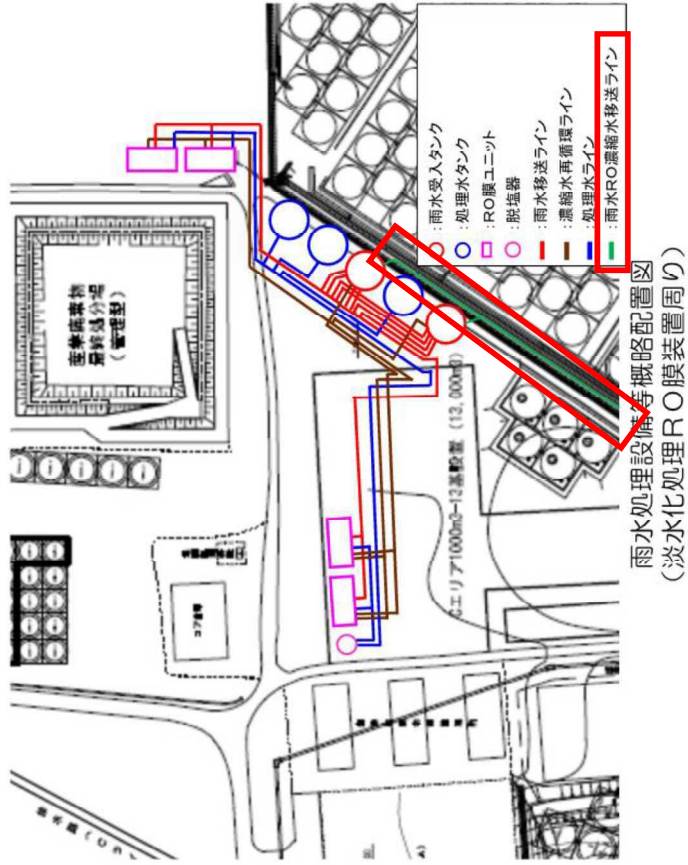
変更前			変更後			変更理由
	呼び径／厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	50A／Sch. 80 80A／Sch. 40 STPT410 0.98MPa 40℃		呼び径／厚さ 材質 最高使用圧力 最高使用温度	50A／Sch. 80 80A／Sch. 40 STPT410 0.98MPa 40℃	
⑩淡水化処理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンク入口分岐まで	呼び径 材質 最高使用圧力 最高使用温度	80A相当 合成ゴム 0.5MPa 40℃	※ 2.5.2.1.1 汚染水処理設備，貯留設備（タンク等）及び関連設備（移送配管，移送ポンプ等）			淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の変更
	呼び径 材質 最高使用圧力 最高使用温度	75A相当，100A相当 ポリエチレン 0.5MPa 40℃				
※ 2.5.2.1.1 汚染水処理設備，貯留設備（タンク等）及び関連設備（移送配管，移送ポンプ等）						

変更前	変更後	変更理由
<p style="text-align: right;">添付資料-1</p> <p style="text-align: center;">淡水化処理RO膜装置 全体概略図(2/4)</p> <p style="text-align: center;">※:ポンプ、ライン数は簡略図</p> <p style="text-align: center;">II-2-36-添1-1</p>	<p style="text-align: right;">添付資料-1</p> <p style="text-align: center;">淡水化処理RO膜装置 全体概略図(2/4)</p> <p style="text-align: center;">※:ポンプ、ライン数は簡略図</p> <p style="text-align: center;">II-2-36-添1-2</p>	<p>淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う全体概略図の変更</p>

変更前	変更後	変更理由
<p style="text-align: center;">添付資料-1</p> <p style="text-align: center;">雨水RO濃縮水移送ライン 全体概略図(3/4)</p> <p style="text-align: center;">II-2-36-添1-3</p>	<p style="text-align: center;">添付資料-1</p> <p style="text-align: center;">雨水RO濃縮水移送ライン 全体概略図(3/4)</p> <p style="text-align: center;">II-2-36-添1-3</p>	<p>淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う全体概略図の変更</p>

変更前

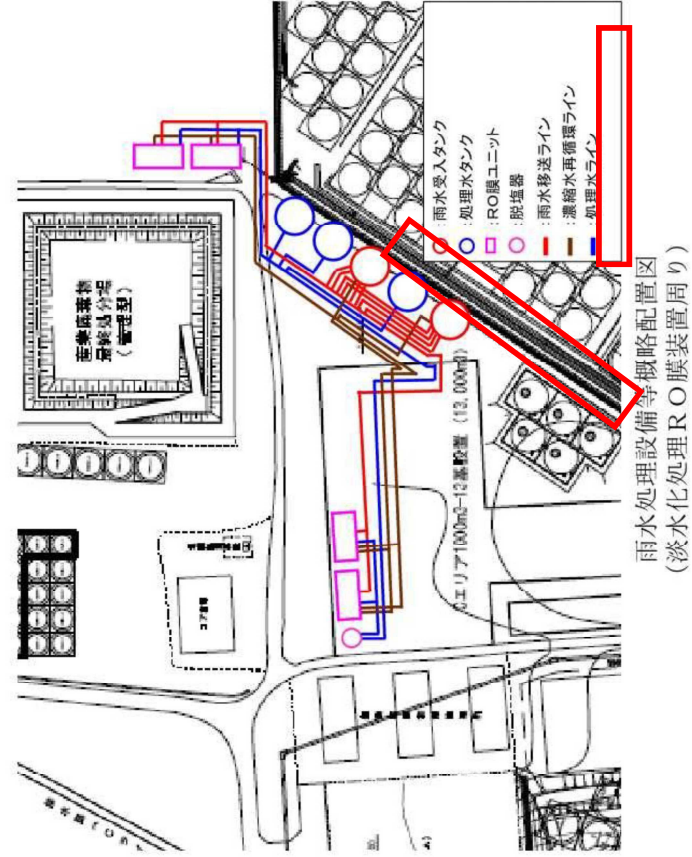
添付資料-2



II-2-36-添 2-3

変更後

添付資料-2



II-2-36-添 2-3

変更理由

淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う概略配置図の変更

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（第II章 2.36 雨水処理設備等）

変更前								変更後								変更理由
添付資料-3 雨水処理設備等の構造強度・耐震性								添付資料-3 雨水処理設備等の構造強度・耐震性								淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の削除
(中略)								(中略)								
2. 評価結果								2. 評価結果								
(中略)								(中略)								
2.3 配管								2.3 配管								
(中略)								(中略)								
表-4 配管（鋼管）板厚評価結果								表-4 配管（鋼管）板厚評価結果								
評価機器	口径	Sch.	材質	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	必要肉厚 (mm)	肉厚 (mm)	評価機器	口径	Sch.	材質	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	必要肉厚 (mm)	肉厚 (mm)	
配管 1	25A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.11	2.8	配管 1	25A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.11	2.8	
配管 2	40A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.16	2.8	配管 2	40A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.16	2.8	
配管 3	40A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.42	3.0	配管 3	40A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.42	3.0	
配管 4	50A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.20	2.8	配管 4	50A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.20	2.8	
配管 5	50A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.52	3.5	配管 5	50A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.52	3.5	
配管 6	65A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.26	3.0	配管 6	65A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.26	3.0	
配管 7	65A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.66	3.5	配管 7	65A	20S	SUS304TP	1.35	40	0.66	3.5	
配管 8	80A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.30	3.0	配管 8	80A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.30	3.0	
配管 9	80A	20S	SUS304TP	1.0	40	0.58	4.0	配管 9	80A	20S	SUS304TP	1.0	40	0.58	4.0	
配管 10	100A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.38	3.0	配管 10	100A	10S	SUS304TP	0.5	40	0.38	3.0	
配管 11	50A	80	STPT370	0.5	40	0.28	5.5	配管 11	50A	80	STPT370	0.5	40	0.28	5.5	
配管 12	100A	40	STPT370	0.5	40	0.52	6.0	配管 12	100A	40	STPT370	0.5	40	0.52	6.0	
配管 13	50A	40	STPT370	0.5	40	0.28	3.9	配管 13	50A	40	STPT370	0.5	40	0.28	3.9	
配管 14	80A	20S	SUS316LTP	0.5	40	0.20	4.0	配管 14	80A	20S	SUS316LTP	0.5	40	0.20	4.0	
配管 15	65A	20S	SUS316LTP	0.5	40	0.18	3.5	配管 15	65A	20S	SUS316LTP	0.5	40	0.18	3.5	
配管 16	50A	20S	SUS316LTP	0.5	40	0.14	3.5	配管 16 設備の設置計画を中止したため削除								
配管 17	65A	20S	SUS316LTP	1.5	40	0.52	3.5	配管 17	65A	20S	SUS316LTP	1.5	40	0.52	3.5	
配管 18	65A	80	SUS316LTP	1.5	40	0.52	7.0	配管 18	65A	80	SUS316LTP	1.5	40	0.52	7.0	
配管 19	50A	80	SUS316LTP	1.5	40	0.41	5.5	配管 19	50A	80	SUS316LTP	1.5	40	0.41	5.5	
配管 20	40A	80	SUS304TP	0.5	40	0.10	5.1	配管 20	40A	80	SUS304TP	0.5	40	0.10	5.1	
配管 21	50A	80	SUS304TP	0.5	40	0.12	5.5	配管 21	50A	80	SUS304TP	0.5	40	0.12	5.5	
配管 22	50A	20S	SUS304TP	0.5	40	0.12	3.5	配管 22	50A	20S	SUS304TP	0.5	40	0.12	3.5	
配管 23	50A	40	SUS304TP	0.5	40	0.12	3.9	配管 23	50A	40	SUS304TP	0.5	40	0.12	3.9	
配管 24	80A	20S	SUS304TP	0.5	40	0.18	4.0	配管 24	80A	20S	SUS304TP	0.5	40	0.18	4.0	
配管 25	80A	40	SUS304TP	0.5	40	0.18	5.5	配管 25	80A	40	SUS304TP	0.5	40	0.18	5.5	
配管 26	100A	40	SUS304TP	0.5	40	0.23	6.0	配管 26	100A	40	SUS304TP	0.5	40	0.23	6.0	
配管 27	80A	40	SUS304TP	0.74	40	0.26	5.5	配管 27	80A	40	SUS304TP	0.74	40	0.26	5.5	
配管 28	100A	40	SUS304TP	0.74	40	0.33	6.0	配管 28	100A	40	SUS304TP	0.74	40	0.33	6.0	
配管 29	150A	40	SUS304TP	0.74	40	0.48	7.1	配管 29	150A	40	SUS304TP	0.74	40	0.48	7.1	
配管 30	200A	40	SUS304TP	0.74	40	0.62	8.2	配管 30	200A	40	SUS304TP	0.74	40	0.62	8.2	
配管 31	150A	40	SUS304TP	0.5	40	0.32	7.1	配管 31	150A	40	SUS304TP	0.5	40	0.32	7.1	
配管 32	65A	40	STPG370	0.98	40	0.41	5.2	配管 32	65A	40	STPG370	0.98	40	0.41	5.2	
配管 33	80A	40	STPG370	0.98	40	0.47	5.5	配管 33	80A	40	STPG370	0.98	40	0.47	5.5	
配管 34	50A	80	STPT410	0.98	40	0.29	5.5	配管 34	50A	80	STPT410	0.98	40	0.29	5.5	
配管 35	80A	40	STPT410	0.98	40	0.43	5.5	配管 35	80A	40	STPT410	0.98	40	0.43	5.5	
(中略)								(中略)								

変更前

表-9 応力評価結果

評価機器	口径	Sch.	材質	設計圧力 (MPa)	内圧, 自重, 地震による発生 応力 S (MPa)	供用状態 Cs における一次許容 応力 (MPa)
配管 1	25A	10S	SUS304TP	0.5	46	205
配管 2	40A	10S	SUS304TP	0.5	48	205
配管 3	40A	20S	SUS304TP	1.35	59	205
配管 4	50A	10S	SUS304TP	0.5	50	205
配管 5	50A	20S	SUS304TP	1.35	60	205
配管 6	65A	10S	SUS304TP	0.5	52	205
配管 7	65A	20S	SUS304TP	1.35	65	205
配管 8	80A	10S	SUS304TP	0.5	53	205
配管 9	80A	20S	SUS304TP	1.0	59	205
配管 10	100A	10S	SUS304TP	0.5	57	205
配管 11	50A	80	STPT370	0.5	46	215
配管 12	100A	40	STPT370	0.5	49	215
配管 13	50A	40	STPT370	0.5	47	215
配管 14	80A	20S	SUS316LTP	0.5	47	175
配管 15	65A	20S	SUS316LTP	0.5	47	175
配管 16	50A	20S	SUS316LTP	0.5	45	175
配管 17	65A	20S	SUS316LTP	1.5	57	175
配管 18	65A	80	SUS316LTP	1.5	49	175
配管 19	50A	80	SUS316LTP	1.5	49	175
配管 20	40A	80	SUS304TP	0.5	43	205
配管 21	50A	80	SUS304TP	0.5	44	205
配管 22	50A	20S	SUS304TP	0.5	45	205
配管 23	50A	40	SUS304TP	0.5	45	205
配管 24	80A	20S	SUS304TP	0.5	47	205
配管 25	80A	40	SUS304TP	0.5	45	205
配管 26	100A	40	SUS304TP	0.5	46	205
配管 27	80A	40	SUS304TP	0.74	47	205
配管 28	100A	40	SUS304TP	0.74	48	205
配管 29	150A	40	SUS304TP	0.74	50	205
配管 30	200A	40	SUS304TP	0.74	51	205
配管 31	150A	40	SUS304TP	0.5	49	205
配管 32	65A	40	STPG370	0.98	48	215
配管 33	80A	40	STPG370	0.98	49	215
配管 34	50A	80	STPT410	0.98	46	245
配管 35	80A	40	STPT410	0.98	49	245

(中略)

変更後

表-9 応力評価結果

評価機器	口径	Sch.	材質	設計圧力 (MPa)	内圧, 自重, 地震による発生 応力 S (MPa)	供用状態 Cs における一次許容 応力 (MPa)
配管 1	25A	10S	SUS304TP	0.5	46	205
配管 2	40A	10S	SUS304TP	0.5	48	205
配管 3	40A	20S	SUS304TP	1.35	59	205
配管 4	50A	10S	SUS304TP	0.5	50	205
配管 5	50A	20S	SUS304TP	1.35	60	205
配管 6	65A	10S	SUS304TP	0.5	52	205
配管 7	65A	20S	SUS304TP	1.35	65	205
配管 8	80A	10S	SUS304TP	0.5	53	205
配管 9	80A	20S	SUS304TP	1.0	59	205
配管 10	100A	10S	SUS304TP	0.5	57	205
配管 11	50A	80	STPT370	0.5	46	215
配管 12	100A	40	STPT370	0.5	49	215
配管 13	50A	40	STPT370	0.5	47	215
配管 14	80A	20S	SUS316LTP	0.5	47	175
配管 15	65A	20S	SUS316LTP	0.5	47	175
配管 16 設備の設置計画を中止したため削除						
配管 17	65A	20S	SUS316LTP	1.5	57	175
配管 18	65A	80	SUS316LTP	1.5	49	175
配管 19	50A	80	SUS316LTP	1.5	49	175
配管 20	40A	80	SUS304TP	0.5	43	205
配管 21	50A	80	SUS304TP	0.5	44	205
配管 22	50A	20S	SUS304TP	0.5	45	205
配管 23	50A	40	SUS304TP	0.5	45	205
配管 24	80A	20S	SUS304TP	0.5	47	205
配管 25	80A	40	SUS304TP	0.5	45	205
配管 26	100A	40	SUS304TP	0.5	46	205
配管 27	80A	40	SUS304TP	0.74	47	205
配管 28	100A	40	SUS304TP	0.74	48	205
配管 29	150A	40	SUS304TP	0.74	50	205
配管 30	200A	40	SUS304TP	0.74	51	205
配管 31	150A	40	SUS304TP	0.5	49	205
配管 32	65A	40	STPG370	0.98	48	215
配管 33	80A	40	STPG370	0.98	49	215
配管 34	50A	80	STPT410	0.98	46	245
配管 35	80A	40	STPT410	0.98	49	245

(中略)

変更理由

淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の削除

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p style="text-align: right;">添付資料－4</p> <p style="text-align: center;">雨水処理設備等の具体的な安全確保策</p> <p>(中略)</p> <p>2. 環境条件対策 (1) 腐食</p> <p>(中略)</p> <p>雨水回収タンク移送ポンプ，中継タンク直送ポンプ，中継タンク移送ポンプ，モバイルRO膜装置供給ポンプ，RO膜装置供給ポンプ，<u>濃縮水移送ポンプ</u>についても，耐食性を有したステンレス材料を使用していることから，耐食性の問題はない。集水ビット拔出ポンプ，雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ，ろ過処理水移送ポンプについては，<u>鋳鉄品</u>を使用している。雨水であることから金属材料の腐食のリスクは低いものの，定期的な点検により腐食の状況を確認し，交換・手入れ等を実施する。</p> <p>(中略)</p>	<p style="text-align: right;">添付資料－4</p> <p style="text-align: center;">雨水処理設備等の具体的な安全確保策</p> <p>(中略)</p> <p>2. 環境条件対策 (1) 腐食</p> <p>(中略)</p> <p>雨水回収タンク移送ポンプ，中継タンク直送ポンプ，中継タンク移送ポンプ，モバイルRO膜装置供給ポンプ，RO膜装置供給ポンプについても，耐食性を有したステンレス材料を使用していることから，耐食性の問題はない。集水ビット拔出ポンプ，雨水RO濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ，ろ過処理水移送ポンプについては，<u>鋳鉄品</u>を使用している。雨水であることから金属材料の腐食のリスクは低いものの，定期的な点検により腐食の状況を確認し，交換・手入れ等を実施する。</p> <p>(中略)</p>	<p>淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の削除</p>

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由																																				
添付資料－5	添付資料－5																																					
雨水処理設備等に係る確認事項	雨水処理設備等に係る確認事項																																					
(中略)	(中略)																																					
表－4 確認事項	表－4 確認事項																																					
<p>(モバイル RO 膜装置供給ポンプ※1, RO 膜装置供給ポンプ※1, <u>濃縮水移送ポンプ※1</u>, 集水ピット抜出ポンプ※2, 雨水回収タンク移送ポンプ※1, 中継タンク直送ポンプ, 中継タンク移送ポンプ, 雨水R O濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ※1, ろ過処理水移送ポンプ※1) ※3</p>	<p>(モバイル RO 膜装置供給ポンプ※1, RO 膜装置供給ポンプ※1, 集水ピット抜出ポンプ※2, 雨水回収タンク移送ポンプ※1, 中継タンク直送ポンプ, 中継タンク移送ポンプ, 雨水R O濃縮水移送ラインフィルタユニット供給ポンプ※1, ろ過処理水移送ポンプ※1) ※3</p>	<p>淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の削除</p>																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>確認事項</th> <th>確認項目</th> <th>確認内容</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">構造強度・耐震性</td> <td>外観確認</td> <td>各部の外観を確認する。</td> <td>有意な欠陥がないこと。</td> </tr> <tr> <td>据付確認</td> <td>機器の据付状態について確認する。</td> <td>施工図等の通り施工・据付されていること。</td> </tr> <tr> <td>耐圧・漏えい確認</td> <td>運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。</td> <td>耐圧部から漏えいがないこと。</td> </tr> <tr> <td>性能</td> <td>運転性能確認</td> <td>通常運転時に性能確認を行う。</td> <td>異音, 異臭, 異常振動等がないこと。</td> </tr> </tbody> </table>	確認事項	確認項目	確認内容	判定基準	構造強度・耐震性	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。	据付確認	機器の据付状態について確認する。	施工図等の通り施工・据付されていること。	耐圧・漏えい確認	運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。	耐圧部から漏えいがないこと。	性能	運転性能確認	通常運転時に性能確認を行う。	異音, 異臭, 異常振動等がないこと。	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>確認事項</th> <th>確認項目</th> <th>確認内容</th> <th>判定基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">構造強度・耐震性</td> <td>外観確認</td> <td>各部の外観を確認する。</td> <td>有意な欠陥がないこと。</td> </tr> <tr> <td>据付確認</td> <td>機器の据付状態について確認する。</td> <td>施工図等の通り施工・据付されていること。</td> </tr> <tr> <td>耐圧・漏えい確認</td> <td>運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。</td> <td>耐圧部から漏えいがないこと。</td> </tr> <tr> <td>性能</td> <td>運転性能確認</td> <td>通常運転時に性能確認を行う。</td> <td>異音, 異臭, 異常振動等がないこと。</td> </tr> </tbody> </table>	確認事項	確認項目	確認内容	判定基準	構造強度・耐震性	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。	据付確認	機器の据付状態について確認する。	施工図等の通り施工・据付されていること。	耐圧・漏えい確認	運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。	耐圧部から漏えいがないこと。	性能	運転性能確認	通常運転時に性能確認を行う。	異音, 異臭, 異常振動等がないこと。	
確認事項	確認項目	確認内容	判定基準																																			
構造強度・耐震性	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。																																			
	据付確認	機器の据付状態について確認する。	施工図等の通り施工・据付されていること。																																			
	耐圧・漏えい確認	運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。	耐圧部から漏えいがないこと。																																			
性能	運転性能確認	通常運転時に性能確認を行う。	異音, 異臭, 異常振動等がないこと。																																			
確認事項	確認項目	確認内容	判定基準																																			
構造強度・耐震性	外観確認	各部の外観を確認する。	有意な欠陥がないこと。																																			
	据付確認	機器の据付状態について確認する。	施工図等の通り施工・据付されていること。																																			
	耐圧・漏えい確認	運転圧力で耐圧部分からの漏えいの有無を確認する。	耐圧部から漏えいがないこと。																																			
性能	運転性能確認	通常運転時に性能確認を行う。	異音, 異臭, 異常振動等がないこと。																																			
<p>※1：タンク内部に設置されているものは、耐圧・漏えい及び運転性能確認は可能な範囲で実施する。 ※2：集水ピット内部に設置されており、耐圧・漏えい及び運転性能確認は可能な範囲で実施する。 ※3：雨水処理設備等に関する主要な確認事項を確認するため、本施設の処理対象となる堰内雨水を用いた通水試験を実施した上で、使用前検査を受検する</p>	<p>※1：タンク内部に設置されているものは、耐圧・漏えい及び運転性能確認は可能な範囲で実施する。 ※2：集水ピット内部に設置されており、耐圧・漏えい及び運転性能確認は可能な範囲で実施する。 ※3：雨水処理設備等に関する主要な確認事項を確認するため、本施設の処理対象となる堰内雨水を用いた通水試験を実施した上で、使用前検査を受検する</p>																																					
(中略)	(中略)																																					

変更前	変更後	変更理由																																										
<p style="text-align: right;">添付資料－6</p> <p style="text-align: center;">雨水処理設備等の先行運用について</p> <p>(中略)</p> <p>1. 雨水処理設備等の設備概要 本格運用時と先行運用時の設備の相違を表1に示す。 集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクを経由し、集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまでのポンプ及び移送配管（以下『雨水移送ライン』という）<u>並びに淡水化ROから雨水RO濃縮水受入タンクまでの移送配管</u>について先行運用を行う。タンク解体・撤去を実施する堰エリアについても、タンクの撤去が完了するまでの間は、設備の一部および一時的な設備を用いた同様の運用を実施する。</p> <p>(中略)</p>	<p style="text-align: right;">添付資料－6</p> <p style="text-align: center;">雨水処理設備等の先行運用について</p> <p>(中略)</p> <p>1. 雨水処理設備等の設備概要 本格運用時と先行運用時の設備の相違を表1に示す。 集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクを経由し、集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまでのポンプ及び移送配管（以下『雨水移送ライン』という）について先行運用を行う。タンク解体・撤去を実施する堰エリアについても、タンクの撤去が完了するまでの間は、設備の一部および一時的な設備を用いた同様の運用を実施する。</p> <p>(中略)</p>	<p>淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う先行運用について記載を削除</p>																																										
<p style="text-align: center;">表1 雨水処理設備等における本格運用および先行運用の相違</p> <table border="1" data-bbox="71 603 927 1034"> <thead> <tr> <th>設備</th> <th>主要仕様</th> <th>本格運用</th> <th>先行運用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">雨水移送ライン</td> <td rowspan="2">ポンプ</td> <td>集水ピット抜出ポンプ</td> <td rowspan="2">本設ポンプ</td> </tr> <tr> <td>雨水回収タンク移送ポンプ</td> <td>仮設ポンプ 仮設水中ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">配管</td> <td>⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで</td> <td>ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手</td> <td>ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管</td> </tr> <tr> <td>⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで</td> <td>ポリエチレン管、鋼管</td> <td>合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"><u>雨水RO濃縮水移送ライン</u></td> <td><u>ポンプ</u></td> <td><u>濃縮水移送ポンプ</u></td> <td><u>本設ポンプ</u></td> </tr> <tr> <td><u>配管</u></td> <td><u>⑩淡水化処理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンク入口分岐まで</u></td> <td><u>ポリエチレン管、合成ゴム管（タンク内）</u></td> <td><u>バキュームカーによる移送</u></td> </tr> </tbody> </table>	設備	主要仕様	本格運用	先行運用	雨水移送ライン	ポンプ	集水ピット抜出ポンプ	本設ポンプ	雨水回収タンク移送ポンプ	仮設ポンプ 仮設水中ポンプ	配管	⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手	ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管	⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管	合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管	<u>雨水RO濃縮水移送ライン</u>	<u>ポンプ</u>	<u>濃縮水移送ポンプ</u>	<u>本設ポンプ</u>	<u>配管</u>	<u>⑩淡水化処理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンク入口分岐まで</u>	<u>ポリエチレン管、合成ゴム管（タンク内）</u>	<u>バキュームカーによる移送</u>	<p style="text-align: center;">表1 雨水処理設備等における本格運用および先行運用の相違</p> <table border="1" data-bbox="1030 603 1886 890"> <thead> <tr> <th>設備</th> <th>主要仕様</th> <th>本格運用</th> <th>先行運用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">雨水移送ライン</td> <td rowspan="2">ポンプ</td> <td>集水ピット抜出ポンプ</td> <td rowspan="2">本設ポンプ</td> </tr> <tr> <td>雨水回収タンク移送ポンプ</td> <td>仮設ポンプ 仮設水中ポンプ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">配管</td> <td>⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで</td> <td>ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手</td> <td>ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管</td> </tr> <tr> <td>⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで</td> <td>ポリエチレン管、鋼管</td> <td>合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管</td> </tr> </tbody> </table>	設備	主要仕様	本格運用	先行運用	雨水移送ライン	ポンプ	集水ピット抜出ポンプ	本設ポンプ	雨水回収タンク移送ポンプ	仮設ポンプ 仮設水中ポンプ	配管	⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手	ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管	⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管	合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管	<p>淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う先行運用について記載を削除</p>
設備	主要仕様	本格運用	先行運用																																									
雨水移送ライン	ポンプ	集水ピット抜出ポンプ	本設ポンプ																																									
		雨水回収タンク移送ポンプ		仮設ポンプ 仮設水中ポンプ																																								
	配管	⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手	ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管																																								
		⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管	合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管																																								
<u>雨水RO濃縮水移送ライン</u>	<u>ポンプ</u>	<u>濃縮水移送ポンプ</u>	<u>本設ポンプ</u>																																									
	<u>配管</u>	<u>⑩淡水化処理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンク入口分岐まで</u>	<u>ポリエチレン管、合成ゴム管（タンク内）</u>	<u>バキュームカーによる移送</u>																																								
設備	主要仕様	本格運用	先行運用																																									
雨水移送ライン	ポンプ	集水ピット抜出ポンプ	本設ポンプ																																									
		雨水回収タンク移送ポンプ		仮設ポンプ 仮設水中ポンプ																																								
	配管	⑦集水ピット抜出ポンプから雨水回収タンクまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管、伸縮継手	ポリエチレン管 合成ゴム管 鋼管																																								
		⑧雨水回収タンクから集合ヘッダーまたは中継タンク入口ヘッダーまで	ポリエチレン管、鋼管	合成ゴム管 鋼管 ポリエチレン管																																								

変 更 前			変 更 後			変 更 理 由
表2 設備の設置完了目途			表2 設備の設置完了目途			
設備		設置完了目途	設備		設置完了目途	
雨水移送ライン	実施計画の変更認可 (2018年5月)範囲	設置完了	雨水移送ライン	実施計画の変更認可 (2018年5月)範囲	設置完了	淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う先行運用について記載を削除
	実施計画の変更認可 (2018年5月)から 設計変更または新設する範囲	設置完了		実施計画の変更認可 (2018年5月)から 設計変更または新設する範囲	設置完了	
	実施計画の変更認可 (2019年7月)から 設計変更または新設する範囲	タンクエリア設置完了後1年以内目途		実施計画の変更認可 (2019年7月)から 設計変更または新設する範囲	タンクエリア設置完了後1年以内目途	
	実施計画の変更認可 (2020年7月)から 設計変更または新設する範囲	タンクエリア設置完了後1年以内目途		実施計画の変更認可 (2020年7月)から 設計変更または新設する範囲	タンクエリア設置完了後1年以内目途	
<u>雨水RO濃縮水移送ライン</u>		<u>2020年度中※1</u>				
<p><u>※1 淡水化处理RO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクまでの雨水RO濃縮水移送ラインについては、配管布設距離が非常に長く、新設タンクエリア設置等の多くの工事と干渉するので、設置時期が2020年度中となる。また、先行運用範囲外のモバイルRO膜装置雨水受入タンクから雨水RO濃縮水受入タンクまでの雨水RO濃縮水移送ラインの設置時期は、2018年度に設置完了している。</u></p>			(中略)			
(中略)			(中略)			

変更前

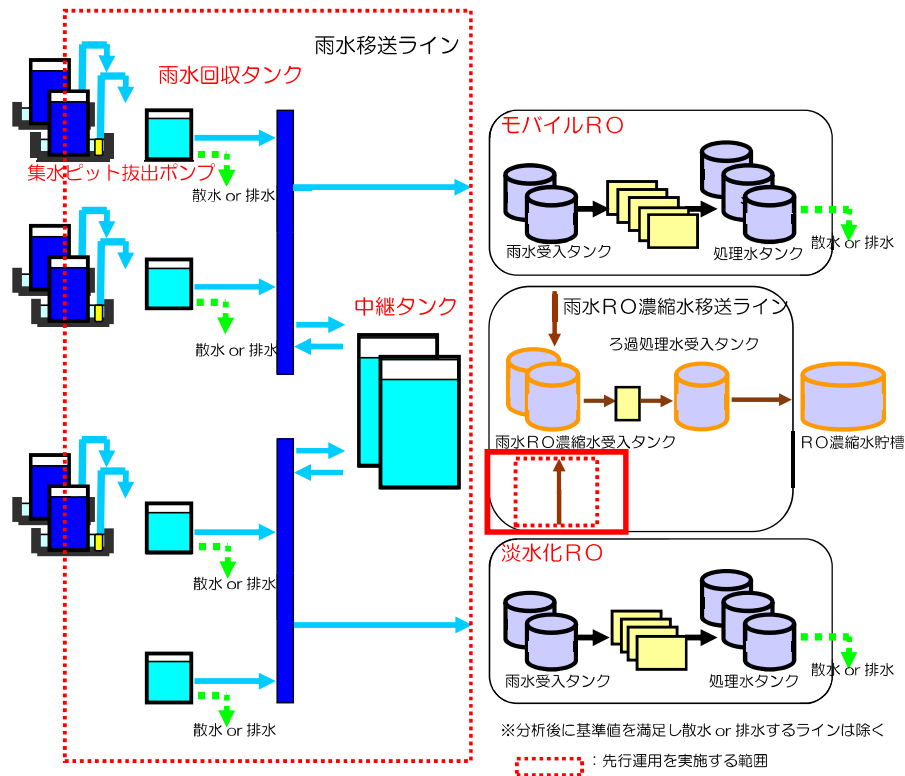


図1 雨水処理設備等の概要図

(中略)

変更後

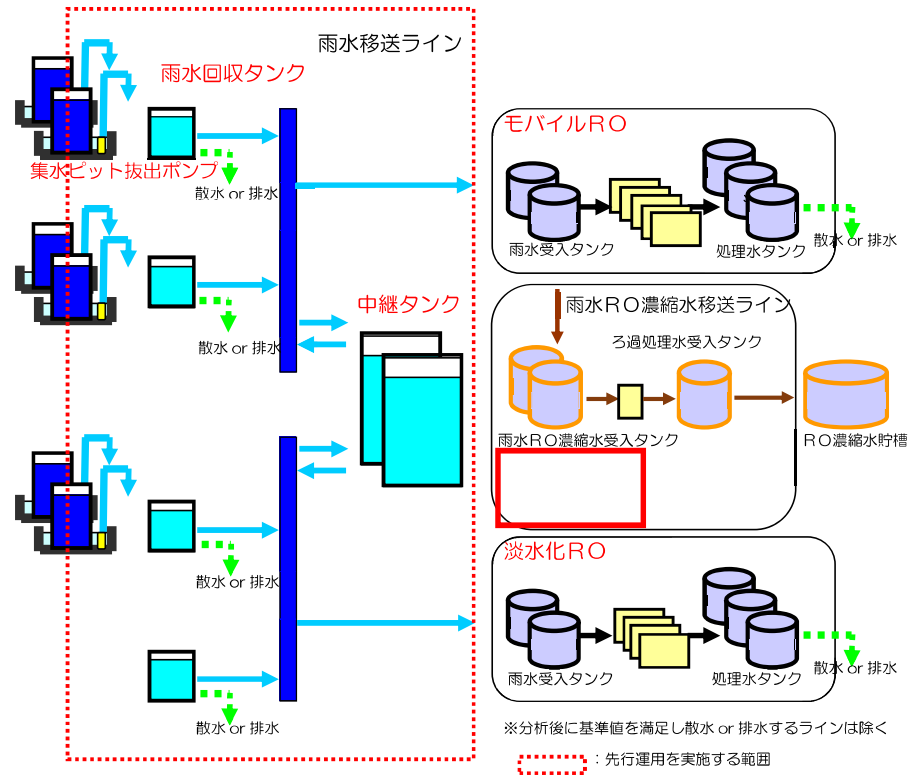


図1 雨水処理設備等の概要図

(中略)

淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う先行運用について記載を削除

変更前

(先行運用の例)

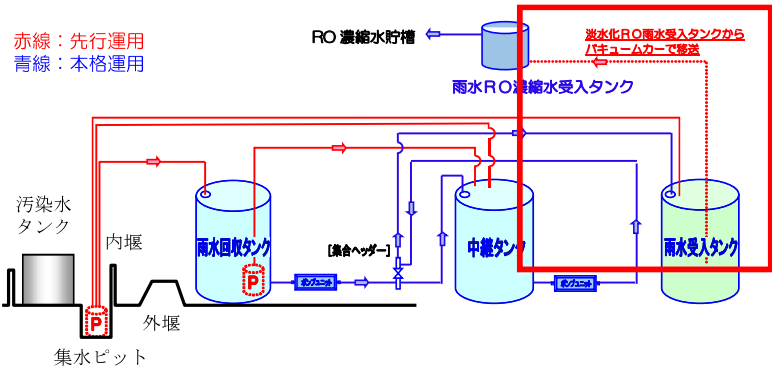


図3 雨水処理設備等の先行運用例

変更後

(先行運用の例)

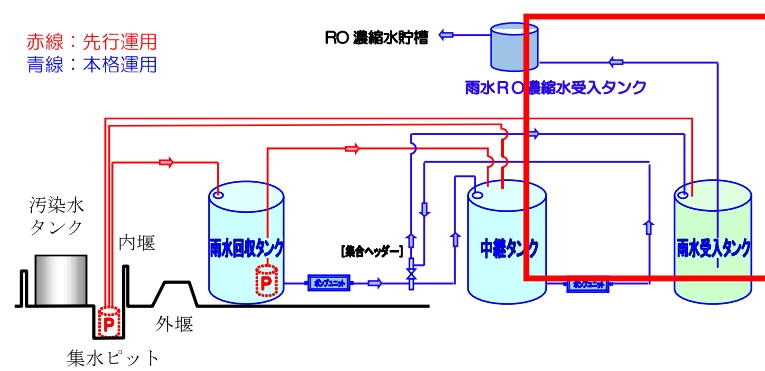


図3 雨水処理設備等の先行運用例

淡水化処理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う先行運用について記載を削除

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由
<p>第3編（保安に係る補足説明） （現行記載なし）</p>	<p>第3編（保安に係る補足説明） <u>5. 放射性物質分析・研究施設に係る補足説明</u> <u>5.1. 放射性物質分析・研究施設における保安管理体制及び保安管理について</u> （新規記載） （以下、省略）</p>	<p>放射性物質分析・研究施設における保安管理体制の明確化及び保安管理について新規追加</p>

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表 (別冊 1 4 雨水処理設備等に係わる補足説明)

変更前					変更後					変更理由
I 雨水処理設備等の構造強度・耐震性に係る補足説明					I 雨水処理設備等の構造強度・耐震性に係る補足説明					
(中略)					(中略)					淡水化处理RO膜装置雨水RO濃縮水移送ラインの設置中止に伴う記載の削除
3. 配管					3. 配管					
3.1 構造強度評価					3.1 構造強度評価					
3.1.1 配管 (鋼管)					3.1.1 配管 (鋼管)					
3.1.1.1 設計条件					3.1.1.1 設計条件					
(1) 板厚評価					(1) 板厚評価					
配管番号	最高使用温度における材料の許容引張応力 S (MPa)	長手継手の効率 η	管の外径 D ₀ (mm)	最高使用圧力 P (MPa)	配管番号	最高使用温度における材料の許容引張応力 S (MPa)	長手継手の効率 η	管の外径 D ₀ (mm)	最高使用圧力 P (MPa)	
配管 1				0.5	配管 1				0.5	
配管 2				0.5	配管 2				0.5	
配管 3				1.35	配管 3				1.35	
配管 4				0.5	配管 4				0.5	
配管 5				1.35	配管 5				1.35	
配管 6				0.5	配管 6				0.5	
配管 7				1.35	配管 7				1.35	
配管 8				0.5	配管 8				0.5	
配管 9				1.0	配管 9				1.0	
配管 10				0.5	配管 10				0.5	
配管 11				0.5	配管 11				0.5	
配管 12				0.5	配管 12				0.5	
配管 13				0.5	配管 13				0.5	
配管 14				0.5	配管 14				0.5	
配管 15				0.5	配管 15				0.5	
配管 16				0.5	配管 16 設備の設置計画を中止したため削除					
配管 17				1.5	配管 17				1.5	
配管 18				1.5	配管 18				1.5	
配管 19				1.5	配管 19				1.5	
配管 20				0.5	配管 20				0.5	
配管 21				0.5	配管 21				0.5	
配管 22				0.5	配管 22				0.5	
配管 23				0.5	配管 23				0.5	
配管 24				0.5	配管 24				0.5	
配管 25				0.5	配管 25				0.5	
配管 26				0.5	配管 26				0.5	
配管 27				0.74	配管 27				0.74	
配管 28				0.74	配管 28				0.74	
配管 29				0.74	配管 29				0.74	
配管 30				0.74	配管 30				0.74	
配管 31				0.5	配管 31				0.5	
配管 32				0.98	配管 32				0.98	
配管 33				0.98	配管 33				0.98	
配管 34				0.98	配管 34				0.98	
配管 35				0.98	配管 35				0.98	

福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画変更比較表（別冊1-4 雨水処理設備等に係わる補足説明）

変更前									変更後									変更理由		
3.2 耐震性評価 3.2.1 配管 3.2.1.1 計算条件 (中略)									3.2 耐震性評価 3.2.1 配管 3.2.1.1 計算条件 (中略)										淡水化処理 RO膜装置 雨水RO濃 縮水移送ラ インの設置 中止に伴う 記載の削除	
表-1 配管系における各種条件									表-1 配管系における各種条件											
評価 機器	配管 クラス	耐震 クラス	設計 温度 (℃)	口径	Sch.	材質	設計 圧力 (MPa)	配管 支持間隔 (m)	評価 機器	配管 クラス	耐震 クラス	設計 温度 (℃)	口径	Sch.	材質	設計 圧力 (MPa)	配管 支持間隔 (m)			
配管 1	クラス 3 相当	B クラス 相当	40	25A	10S	SUS304TP	0.5	4.1	配管 1	クラス 3 相当	B クラス 相当	40	25A	10S	SUS304TP	0.5	4.1			
配管 2				40A	10S	SUS304TP	0.5	4.7	配管 2				40A	10S	SUS304TP	0.5	4.7			
配管 3				40A	20S	SUS304TP	1.35	4.8	配管 3				40A	20S	SUS304TP	1.35	4.8			
配管 4				50A	10S	SUS304TP	0.5	5.1	配管 4				50A	10S	SUS304TP	0.5	5.1			
配管 5				50A	20S	SUS304TP	1.35	5.3	配管 5				50A	20S	SUS304TP	1.35	5.3			
配管 6				65A	10S	SUS304TP	0.5	5.6	配管 6				65A	10S	SUS304TP	0.5	5.6			
配管 7				65A	20S	SUS304TP	1.35	5.8	配管 7				65A	20S	SUS304TP	1.35	5.8			
配管 8				80A	10S	SUS304TP	0.5	5.9	配管 8				80A	10S	SUS304TP	0.5	5.9			
配管 9				80A	20S	SUS304TP	1.0	6.2	配管 9				80A	20S	SUS304TP	1.0	6.2			
配管 10				100A	10S	SUS304TP	0.5	6.3	配管 10				100A	10S	SUS304TP	0.5	6.3			
配管 11				50A	80	STPT370	0.5	5.5	配管 11				50A	80	STPT370	0.5	5.5			
配管 12				100A	40	STPT370	0.5	7.2	配管 12				100A	40	STPT370	0.5	7.2			
配管 13				50A	40	STPT370	0.5	5.4	配管 13				50A	40	STPT370	0.5	5.4			
配管 14				80A	20S	SUS316LTP	0.5	6.2	配管 14				80A	20S	SUS316LTP	0.5	6.2			
配管 15				65A	20S	SUS316LTP	0.5	5.7	配管 15				65A	20S	SUS316LTP	0.5	5.7			
配管 16							50A	20S	SUS316LTP	0.5	5.3	配管 16 設備の設置計画を中止したため削除								
配管 17							65A	20S	SUS316LTP	1.5	5.7	配管 17	クラス 3 相当	B クラス 相当	40	65A	20S	SUS316LTP	1.5	5.7
配管 18				65A	80	SUS316LTP	1.5	6.2	配管 18	65A	80	SUS316LTP				1.5	6.2			
配管 19				50A	80	SUS316LTP	1.5	5.5	配管 19	50A	80	SUS316LTP				1.5	5.5			
配管 20				40A	80	SUS304TP	0.5	5.0	配管 20	40A	80	SUS304TP				0.5	5.0			
配管 21				50A	80	SUS304TP	0.5	5.5	配管 21	50A	80	SUS304TP				0.5	5.5			
配管 22				50A	20S	SUS304TP	0.5	5.3	配管 22	50A	20S	SUS304TP				0.5	5.3			
配管 23				50A	40	SUS304TP	0.5	5.3	配管 23	50A	40	SUS304TP				0.5	5.3			
配管 24				80A	20S	SUS304TP	0.5	6.2	配管 24	80A	20S	SUS304TP				0.5	6.2			
配管 25				80A	40	SUS304TP	0.5	6.5	配管 25	80A	40	SUS304TP				0.5	6.5			
配管 26				100A	40	SUS304TP	0.5	7.2	配管 26	100A	40	SUS304TP				0.5	7.2			
配管 27				80A	40	SUS304TP	0.74	6.5	配管 27	80A	40	SUS304TP				0.74	6.5			
配管 28				100A	40	SUS304TP	0.74	7.2	配管 28	100A	40	SUS304TP				0.74	7.2			
配管 29				150A	40	SUS304TP	0.74	8.4	配管 29	150A	40	SUS304TP				0.74	8.4			
配管 30				200A	40	SUS304TP	0.74	9.4	配管 30	200A	40	SUS304TP				0.74	9.4			
配管 31				150A	40	SUS304TP	0.5	8.4	配管 31	150A	40	SUS304TP				0.5	8.4			
配管 32				65A	40	STPG370	0.98	6.1	配管 32	65A	40	STPG370				0.98	6.1			
配管 33				80A	40	STPG370	0.98	6.5	配管 33	80A	40	STPG370				0.98	6.5			
配管 34				50A	80	STPT410	0.98	5.5	配管 34	50A	80	STPT410				0.98	5.5			
配管 35				80A	40	STPT410	0.98	6.5	配管 35	80A	40	STPT410				0.98	6.5			